

トランコム株式会社

2012年3月期第2四半期 決算説明資料

2011年11月2日

証券コード：9058
URL：<http://www.trancom.co.jp>

Copyright(c)2011 TRANCOM CO.,LTD.All Right Reserved

目次

- 第2四半期連結決算概況
- 第3四半期以降
取り組みと計画

第2四半期連結決算概況

Copyright(c)2011 TRANCOM CO.,LTD.All Right Reserved

当社の事業戦略

顧客支持No.1を目指して、One Stop 3PLの確立

▶ LM事業と物流情報サービス事業の融合 ▶ それぞれの事業の強化

事業
戦略

物流情報サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 集車能力の増強と、臨時輸送対応力No1の地位確立 ● 顧客企業の幹線輸送一括対応の強化 ● モーダルシフト対応(鉄道・内航船)、海外輸送(フォワーダー)
ロジスティクスマネジメント事業	<ul style="list-style-type: none"> ● サプライチェーン・物流再構築への対応 ● 生産性向上によるローコストオペレーション・改善活動の徹底 ● ITを活用した高度な物流の構築

組織・機能
戦略

▶ 営業力強化、全体一貫物流に向けた組織体制へ

営業企画開発	● マーケティング、エンジニアリング対応力の向上
事業推進	● 品質・安全の向上
ITシステム部門	<ul style="list-style-type: none"> ● IT化による物流管理能力の向上とローコスト化 ● 物流システムの開発力向上
海外事業室	● 国際一貫物流構築

4月	菓子食品卸の物流センター業務を受託し、 名古屋港事業所 (愛知県名古屋市)を開設 機械設備メーカーの工場内運営管理業務を受託し、 彦根事業所 (滋賀県彦根市)を開設
7月	中国 上海に現地法人 特蘭科姆国際貨運代理(上海)有限公司 を設立 物流情報サービス事業拡大のため、 岐阜情報センター (岐阜県大垣市)、 松山情報センター (愛媛県松山市)を開設
8月	加工食品メーカーの複合物流センター、 久喜ロジスティクスセンター (埼玉県久喜市)を開設 加工食品メーカーの物流センター業務を受託し、 松山事業所 (愛媛県伊予市)を開設
9月	食品商社の物流センター業務を受託し、 大高事業所 (愛知県名古屋市)を開設 中国において物流情報サービス事業を行うことを目的として 特蘭科姆物流(大連)有限公司 設立の 合併契約締結

◆ 新規案件の受託増

- 物流情報:メーカー系、通販系幹線物流の受託
- LM:上期新規5拠点を開設、下期稼働案件の受託(2拠点)

◆ 増収ながら減益

- 物流情報:新規拠点開設、貨物情報量増加によるマッチング件数増加
- LM:新規立上のイニシャルコスト増加

◆ 海外展開

- **中国** 上海に現地法人設立(7月)し、9月より事業開始
フォワーディング事業、工場内生産ライン請負
- **中国** 合併契約書締結(9月)
→大連に合併会社設立('12年1月設立予定 → 2月より事業開始予定)
物流情報サービス事業

◆ 東日本大震災による影響

- 大きな影響なし

	'10年3月期 第2四半期	'11年3月期 第2四半期	前期比	'12年3月期 第2四半期	前期比
営業収入	30,466	34,932	14.7%	38,582	10.4%
営業総利益	2,286 (7.5%)	2,682 (7.7%)	17.3%	2,485 (6.4%)	▲7.4%
営業利益	1,546 (5.1%)	1,896 (5.4%)	22.6%	1,689 (4.4%)	▲10.9%
経常利益	1,524 (5.0%)	1,875 (5.4%)	23.1%	1,733 (4.5%)	▲7.6%
当期純利益	738 (2.4%)	969 (2.8%)	31.2%	961 (2.5%)	▲0.8%

()内は、営業収入比

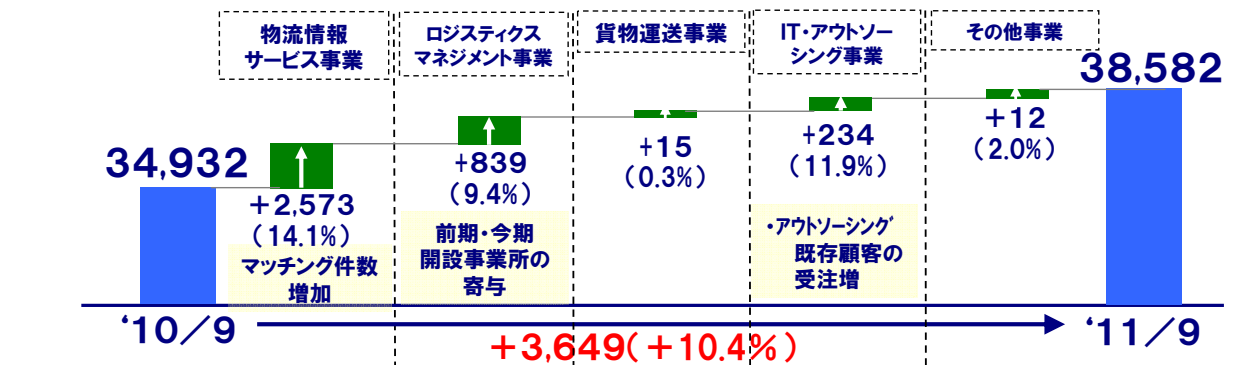
◆ 営業収入 物流情報 LM : 貨物情報数増加による増収
 LM : 新規拠点開設による増収

◆ 営業利益 LM : 新規立上のイニシャルコスト増による減益

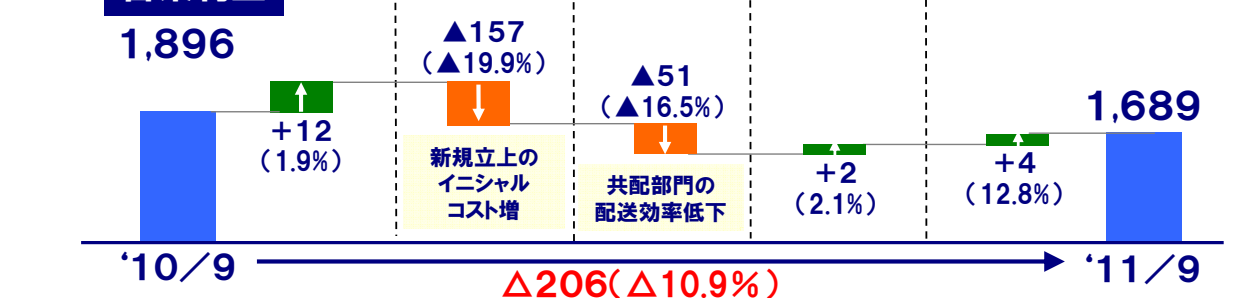
セグメント別連結営業収入・営業利益

営業収入

(百万円)



営業利益

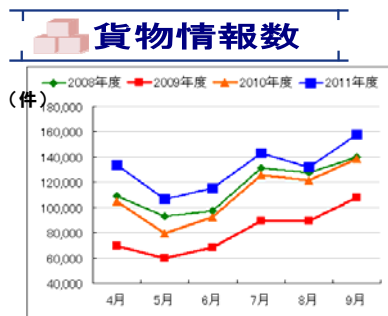
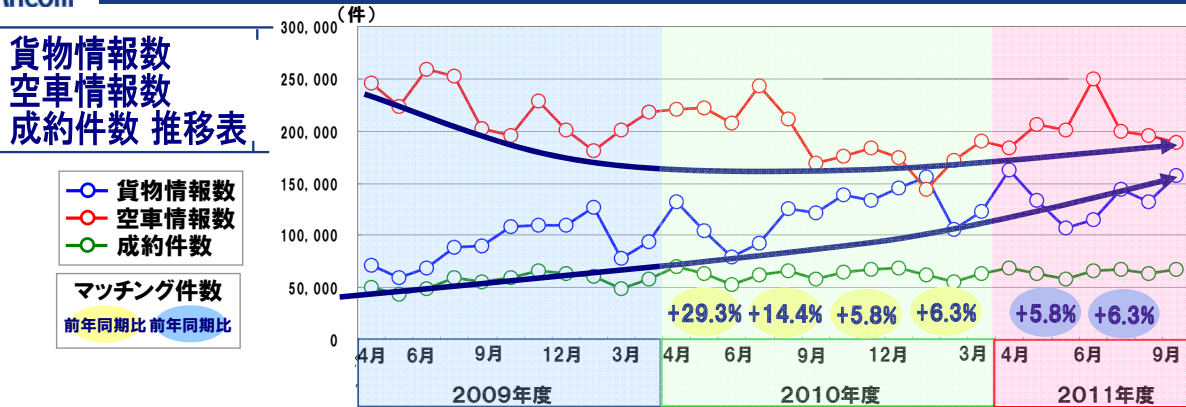


各拠点での貨物情報数の増加、新規拠点の開設による増収増益

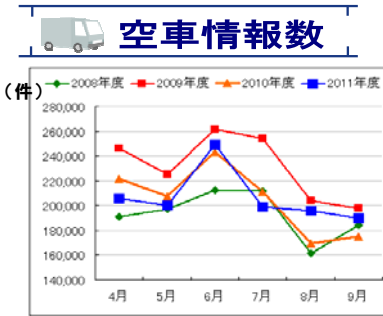
(百万円)

	'10年3月期 第2四半期	'11年3月期 第2四半期	前期比	'12年3月期 第2四半期	前期比
営業収入	15,104	18,303	21.2%	20,877	14.1%
営業総利益	596	839	40.8%	864	3.0%
営業利益	450	687	52.7%	700	1.9%
営業利益率	3.0%	3.8%		3.4%	

- ◆ 貨物情報数の増加により、マッチング件数増加
- ◆ 新規2拠点(岐阜・松山)の開設
- ◆ 微増益:外注輸送コストの上昇による、1運行あたりの粗利益の減少
- ◆ とらなびネット 会員サービス(支払い確認サービス)開始



- ▶ 震災影響もあり、増加
- ▶ 各センター新規拡大、新規センター効果



- ▶ 当初(2010年下期)懸念していた状況からは回復傾向
- ▶ パートナー獲得に向けた各センターの取り組み効果

(百万円)

	'10年3月期 第2四半期	'11年3月期 第2四半期	前期比	'12年3月期 第2四半期	前期比
営業収入	8,117	8,889	9.5%	9,728	9.4%
営業総利益	818	1,062	29.9%	913	▲14.0%
営業利益	559	788	40.9%	631	▲19.9%
営業利益率	6.9%	8.9%		6.5%	

◆ 新規拠点開設、新規獲得案件による増収

- 埼玉県久喜市に自社センター開設、関東圏の拡充（久喜ロジスティクスセンター）
- LM事業初の四国進出（松山事業所） その他新規拠点：名古屋 港・彦根・大高
- 既存事業所での新規案件獲得増加

◆ 新規立上イニシャルコスト増、既存拠点の空庫発生等による減益

◆ 拠点統廃合による、顧客・当社双方の物流合理化推進

◆ 大型案件含む、下期稼働案件3件受託

久喜ロジスティクスセンター開設

所在地	埼玉県久喜市菖蒲町菖蒲
アクセス	東北自動車道 加須ICより約6km
規模構造	地上2階建 低床式
倉庫面積	5,672.58坪 (1階：2,786.73坪 2階：2,885.85坪)
事務所	198.23坪 (99.11坪×2階)
昇降設備	エレベータ1基 垂直搬送機4基



貨物運送事業

一般輸送、共配部門の配送効率低下による減益

(百万円)

	'10年3月期 第2四半期	'11年3月期 第2四半期	前期比	'12年3月期 第2四半期	前期比
営業収入	6,033	6,206	2.9%	6,222	0.3%
営業総利益	660	529	▲19.8%	466	▲11.9%
営業利益	447	312	▲30.2%	260	▲16.5%
営業利益率	7.4%	5.0%		4.2%	

- ◆ LM案件も含めた収益向上
- ◆ 個人宅配部門
物量減、価格減の影響が一巡し前年同期比ほぼ横ばい
- ◆ 共同配送部門の収益向上取り組み
 - ・自社ネットワークの削減と、外部ネットワークの活用
 - ・共配物流センターのLM拠点化

IT・アウトソーシング事業

アウトソーシング部門の受注増・稼働率向上による増収微増益

(百万円)

	'10年3月期 第2四半期	'11年3月期 第2四半期	前期比	'12年3月期 第2四半期	前期比
営業収入	1,467	1,953	33.1%	2,212	13.2%
営業総利益	227	221	▲2.5%	221	▲0.1%
営業利益	80	98	22.7%	100	2.1%
営業利益率	5.5%	5.5%		4.5%	

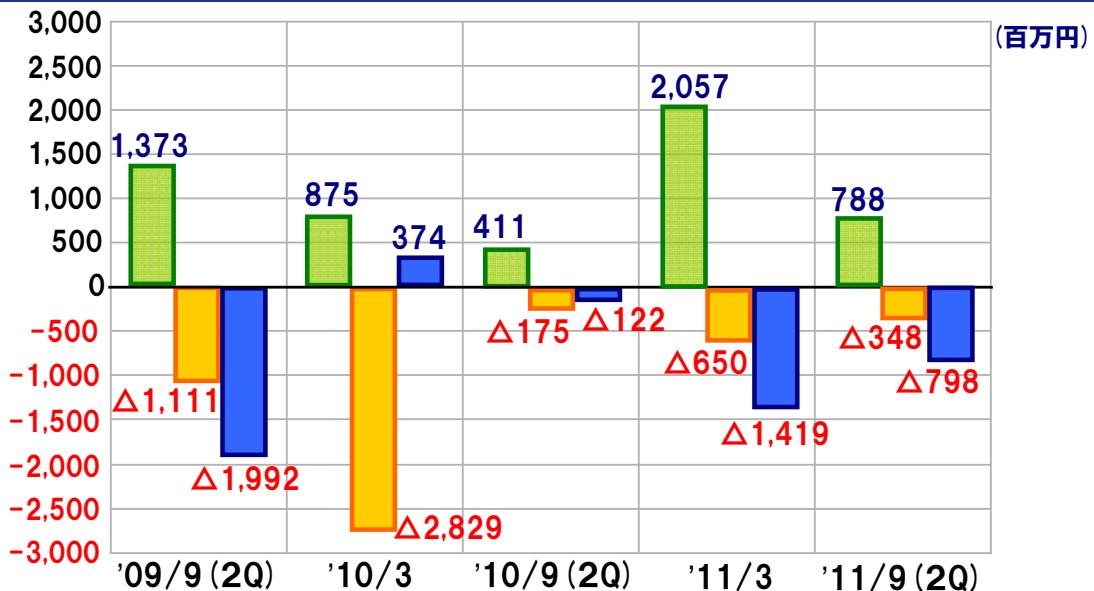
- ◆ アウトソーシング部門
受注量の増加、および稼働率向上により増収増益
- ◆ システム部門
システム構築案件の減少(△7.9%減)により、運営体制見直すが減益

連結貸借対照表

(百万円)

	'11年3月 期末	'12年3月 第2四半期	内容
流動資産	14,106	14,061	
現金・預金	2,114	1,753	
売掛債権	11,339	11,567	営業収入の増加による
その他流動資産	652	741	
固定資産	11,537	11,514	
有形固定資産	8,773	8,665	
投資その他の資産	2,763	2,848	
資産合計	25,644	25,575	
流動負債	9,528	9,196	
仕入債権	4,979	5,016	営業収入の増加に伴う外注の増加
短期借入金	1,386	1,300	長・短有利子負債合計:1,961百万円
その他流動負債	3,162	2,879	
固定負債	2,457	2,202	
負債計	11,985	11,399	
純資産計	13,658	14,176	自己資本比率55.4%
負債及び純資産合計	25,644	25,575	

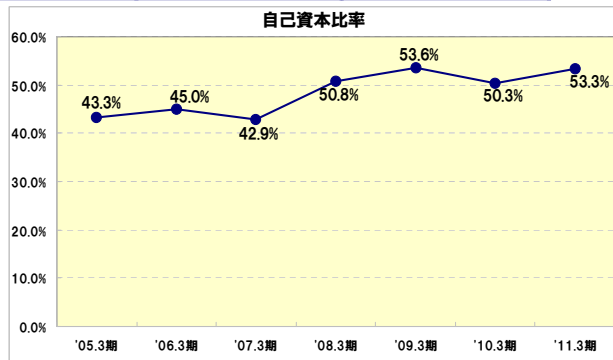
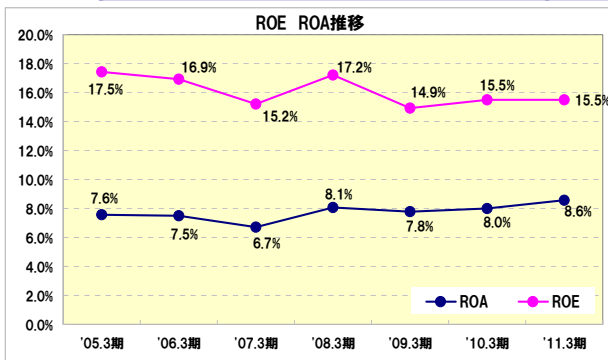
キャッシュ・フロー



■ 営業キャッシュフロー	税金等調整前純利益 +1,742百万円 法人税等の支払い ▲1,081百万円
■ 投資キャッシュフロー	固定資産の取得 ▲187百万円
■ 財務キャッシュフロー	借入返済 ▲223百万円 配当金 ▲415百万円

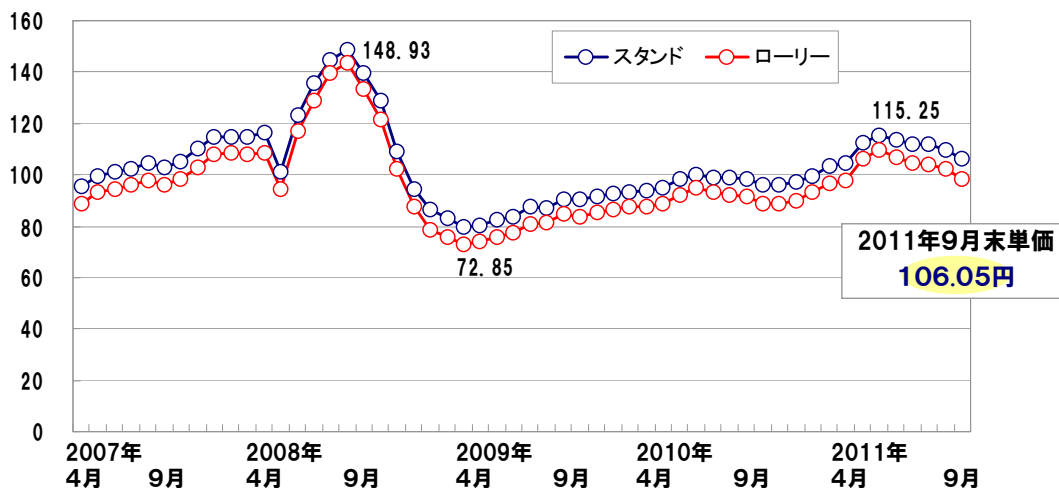
主要指標

	'11年3月期 第2四半期	'11年3月期	'12年3月期 第2四半期
期末人員数 (正社員・臨時雇用者:人)	5,686	5,964	6,228
流動比率 (流動資産/流動負債)	136.9	148.0	152.9
固定比率 (固定資産/自己資本)	90.7	84.5	81.2
自己資本比率 (自己資本/総資産)	50.4%	53.3%	55.4%
総資産回転率 (営業収入/総資産)		2.81	
R O E (純利益/純資産)		16.6%	
R O A (純利益/総資産)		8.6%	



(参考資料)原油価格高騰による影響

軽油価格推移表



(全日本トラック協会調べ)

- 2010年4月より、7.7%上昇、今後も高止まりの傾向
- 価格転嫁という状況ではなく、輸送効率向上により対応

第3四半期以降の取り組みと計画

Copyright(c)2011 TRANCOM CO.,LTD.All Right Reserved

第3四半期以降の主な取り組み

- ◆ **One Stop 3PLの営業強化による案件の創出**
 - ALL TRANCOMでの営業活動
 - LM:大規模案件含む下期2拠点の立ち上げ
 - 物流情報:通販系幹線物流の業務開始
- ◆ **中国大連市で、物流情報サービス(求貨求車事業)スタート**
- ◆ **中国⇔日本 物流案件の創出**
- ◆ **日本ユニシス社との業務提携**
- ◆ **物流情報:需要予測とセンター間情報共有による生産性向上の取り組み**

第3四半期以降の主な取り組み

▶ One Stop 3PLの営業強化による案件の創出

▶ ALL TRANCOM での案件獲得に向けた営業活動を強化

時期	拠点	業種	エリア	内容・坪数
2010年 4月	●	菓子食品(商社)	中部	庫内運営・配送(1,846坪)
	●	機械設備(メーカー)	関西	幹線輸送
5月		家具(メーカー)	関東	荷役・配送
8月	●	複合センター	関東	(5,672坪)
	●	加工食品(メーカー)	四国・関東	保管・全国配送(4,000坪)
		家具(メーカー)	関東	保管・配送(1,200坪)
9月		ペットフード(メーカー)	九州	九州拠点の保管・配送業務
	●	加工食品(商社)	中部	物流センターの運営(3,100坪)
		住宅設備機器(メーカー)	中部	共同配送
		菓子食品(メーカー)	西日本	共同配送
		加工食品(メーカー)	関東	共同配送
10月	●	菓子食品(メーカー)	関西	工場出荷支線輸送
	●	生活衛生用品(メーカー)	東北	庫内運営・配送
	●	電子周辺機器(商社)	関東	(3,600坪)
11月	●	菓子食品(商社)	中部	庫内・配送業務(1,200坪)
	●	生活衛生用品(メーカー)	四国	物流センターの運営(10,000坪)
2011.2月	●	通販	全国	幹線輸送

● 上半期 開設事業所
● 第3四半期以降 開設事業所
● 既存事業所での新規業務

第3四半期以降の主な取り組み

▶ 中国大連市で、物流情報サービス スタート

▶ 中国の物流環境 ▶▶▶ 2008年に日本国内輸送量の5倍に達し、幹線物流を中心に合理化が急務

▶ 中国で物流業務を行う法人を設立 (合併)

法人名	特蘭科姆物流(大連)有限公司 ※仮称
資本金	100百万円
出資比率	トランコム株式会社 70% 大連創新零部件製造公司 30%
事業内容	物流情報サービス事業
設立年月	2012年1月(予定)
営業開始	2012年2月(予定)



▶▶▶ まず、東北地区にて事業開始
順次、主要都市間を結ぶ

▶ 日本⇄中国間物流の案件創出

- ▶ 物流情報サービス・LMの連携強化
- ▶ アライアンス企業との連携



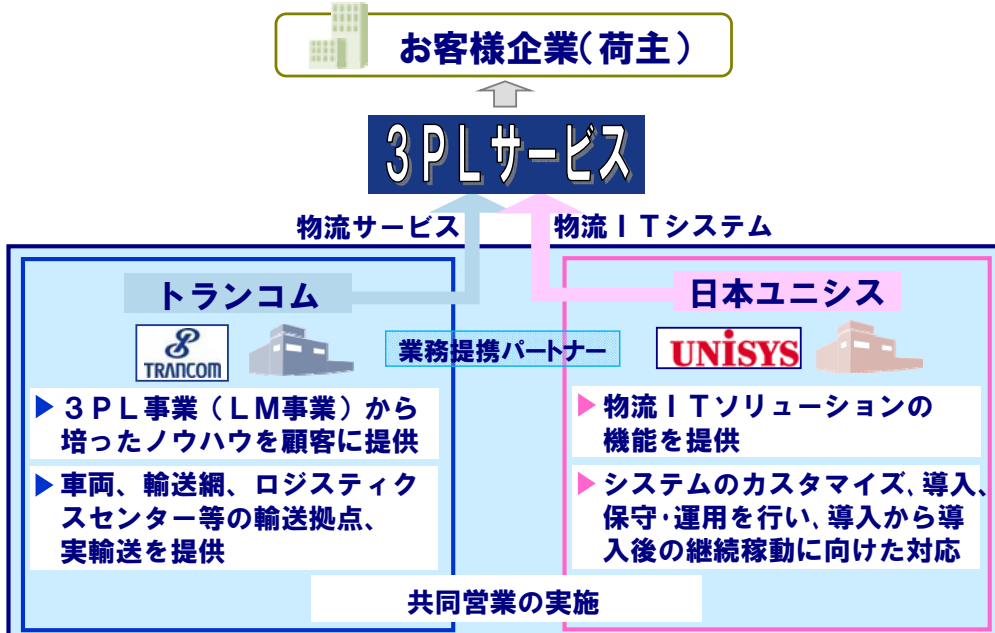
海外一貫物流 海外拠点展開
現地法人営業



➡ 日本⇄中国を含めた
One Stop 3PL案件の創出

▶ 日本ユニシスとの業務提携

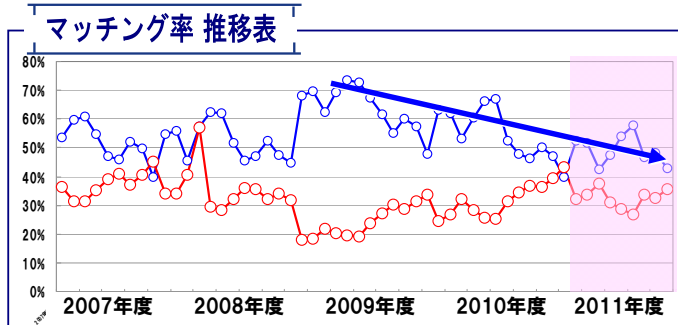
物流ITシステム(日本ユニシス)と物流サービス(TRANCOM)が融合した新しい3PLサービスをお客様にご提供



第3四半期以降の主な取り組み

▶ 物流情報における生産性(マッチング率)向上の取り組み

▶ 需要予測 ▶ センター間の情報共有

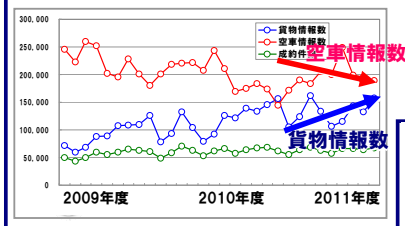


○ マッチング率(対貨物情報数)
マッチング台数/貨物情報数
 ○ マッチング率(対空車情報数)
マッチング台数/空車情報数

▶ 対貨物マッチング率

▶▶▶ リーマンショック後をピーク
 に減少

2011年度に入り、貨物情報件数:増加 空車情報件数:減少



▶▶▶ この状況化で、対貨物マッチング率低下
 ▶▶▶ また、60%以上の空車情報を活用できていない

情報センター間の空車情報の共有
 貨物情報需要予測に基づく、空車に対する配車前倒し確定

マッチング件数の増加を目指す

2012年3月期の見通し

(百万円)

	'10年3月期	'11年3月期	前期比	'12年3月期	前期比
営業収入	64,694	72,076	11.4%	81,050	12.4%
営業総利益	4,766 (7.4%)	5,619 (7.8%)	17.9%	5,790 (7.1%)	3.0%
営業利益	3,212 (5.0%)	4,022 (5.6%)	25.2%	4,030 (5.0%)	0.2%
経常利益	3,178 (4.9%)	3,969 (5.5%)	24.9%	4,050 (5.0%)	2.0%
当期純利益	1,732 (2.7%)	2,120 (2.9%)	22.4%	2,300 (2.8%)	8.5%

()内は、営業収入比

◆ 営業収入 物流情報：新規拠点開設、既存拠点でのマッチング件数増加による増収
 LM：新規案件稼働による増収

◆ 営業利益 新規立上イニシャルコスト発生のため前期比ほぼ横ばい

幹線一括請負、各センターでの生産性向上による増収増益

(百万円)

	'10年3月期	'11年3月期	前期比	'12年3月期 (予想)	前期比
営業収入	33,088	38,083	15.1%	42,980	12.9%
営業総利益	1,411	1,790	26.9%	1,880	5.0%
営業利益	1,113	1,479	32.9%	1,540	4.1%
営業利益率	3.4%	3.9%		3.6%	

- ◆ 通販物流の幹線業務開始(2月)
- ◆ 各拠点での生産性向上による増収
- ◆ 外注費の上昇により、運行あたり利益率低下



新規拠点の開設による増収

(百万円)

	'10年3月期	'11年3月期	前期比	'12年3月期 (予想)	前期比
営業収入	16,824	18,366	9.2%	21,780	18.6%
営業総利益	1,735	2,214	27.6%	2,210	▲0.2%
営業利益	1,231	1,644	33.5%	1,610	▲2.1%
営業利益率	7.3%	9.0%		7.4%	

- ◆ 新規拠点開設
10月 名取事業所 (LM事業初の東北拠点)
- ◆ 大手生活衛生品メーカーの四国物流センター受託・稼働
11月 香川ロジスティクスセンター
- ◆ 空庫対策:営業の強化
- ◆ 新規立ち上げ拠点の早期安定化と採算化

貨物量の低下、車両稼働率向上により増益

(百万円)

	'10年3月期	'11年3月期	前期比	'12年3月期 (予想)	前期比
営業収入	12,467	12,534	0.5%	12,860	2.6%
営業総利益	1,213	1,141	▲5.9%	1,160	1.6%
営業利益	785	709	▲9.7%	750	5.7%
営業利益率	6.3%	5.7%		5.8%	

◆事業の見直し

共同配送:外部輸送ネットワークの活用による効率化
一般輸送:分割とLM拠点との統合

◆燃料価格の上昇



システム部門の対応力向上

(百万円)

	'10年3月期	'11年3月期	前期比	'12年3月期 (予想)	前期比
営業収入	3,372	4,075	20.8%	4,230	3.8%
営業総利益	412	422	2.4%	420	▲0.5%
営業利益	71	158	123.22%	150	▲5.6%
営業利益率	2.1%	3.9%		3.5%	

◆アウトソーシング部門

受注量の増加、および稼働率向上により増収増益

◆システム開発部門

開発工程管理の強化による収益性の向上

巻末資料

Copyright(c)2011 TRANCOM CO.,LTD.All Right Reserved

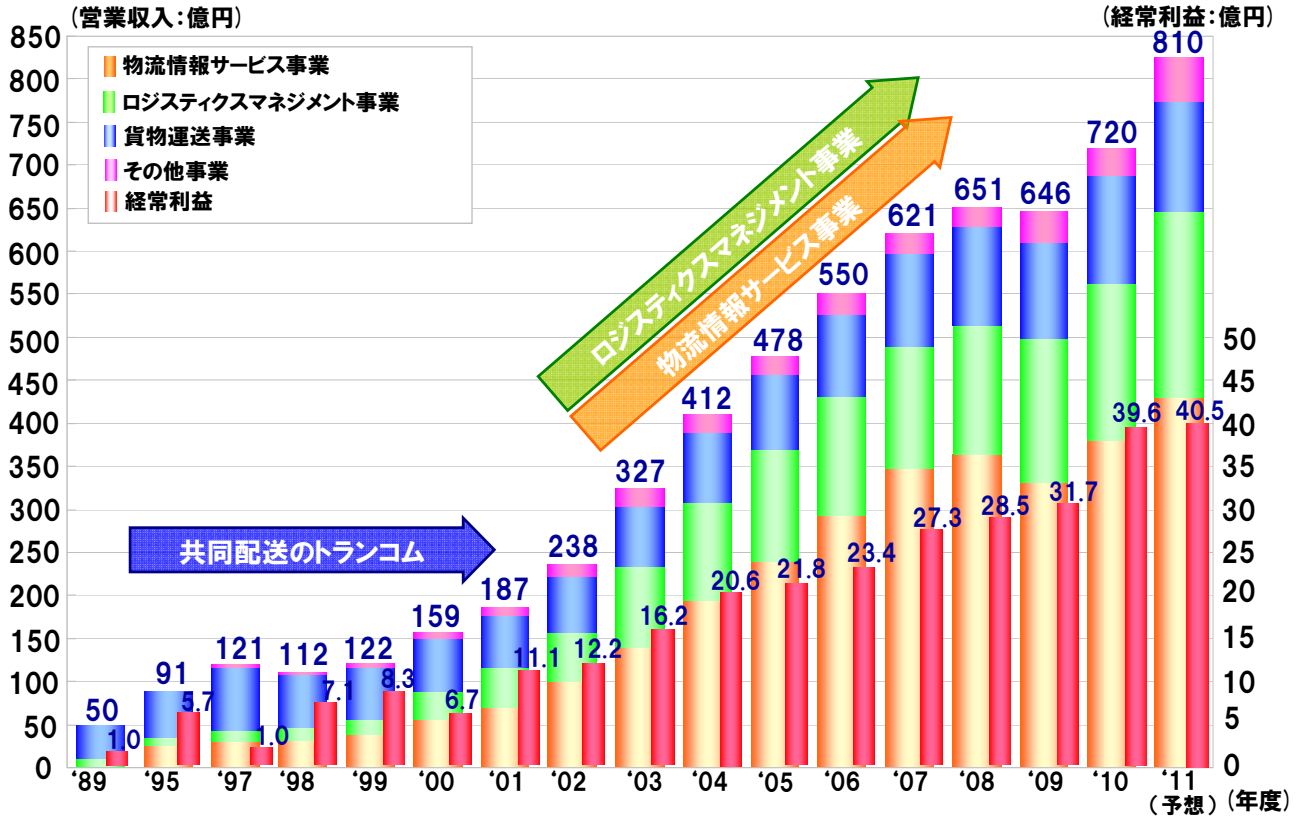
プロフィール

商号	トランコム株式会社 (TRANCOM CO.,LTD)
営業種目	・物流情報サービス事業 ・物流センター構築運営事業 ・貨物運送事業
本社所在地	名古屋市中区丸の内三丁目14番32号
代表者	代表取締役社長 清水 正久
設立年月日	1959年6月22日
資本金	10億8,004万円
主要取引先	アコムレンタル(株)、イチビキ(株)、(株)エフビコ、岡本(株)、コープかながわ、(株)湖池屋、(株)CJプライムショッピング、(株)スズケン、総武物流(株)、ダイキン工業(株)、東海コープ事業連合、(株)東海シジシー、(株)ニトリ、(株)ノーリツ、白十字(株)、パナソニックロジスティクス(株)ユニ・チャームプロダクツ(株)

グループ会社

 メカニス株式会社	自動車整備事業、新車・中古車の販売、自動車電装品の販売・修理、保険代行業	 特蘭科姆国際貨運代理 (上海)有限公司	国際貨物運送代理業務 (海運・空運・梱包)
 トランコムISS株式会社	製造・物流請負事業、システム開発事業、流通加工事業	 TRANCOM (HK) Co.,Ltd.	フォワーディング業務、倉庫業務、物流コンサルティング業務
 株式会社エコペイン	貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業等	 PT.TRANCOM INDONESIA	ロジスティクスマネジメント事業、アウトソーシング事業
 トランコムDS株式会社	貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業等	 C&C BANGKOK Co., LTD.	業務請負事業
 トランコムEX(株)日本株式会社	貨物自動車運送事業	 株式会社CLIP	物流コンサルタント事業、貨物自動車利用運送事業
 株式会社 エムエスケイ	ソフトウェアの開発・設計、コンサルティング及び導入支援、パッケージソフトの開発販売		

会社概要 ~業績推移~



TRANCOMグループ ネットワーク

物流のプロフェッショナルが、あらゆる側面から、幅広いネットワークでサポートします
全国94拠点 海外4拠点展開



TRANCOMのサービス領域

TRANCOMは最適物流システムを構築し、お客様を全面的にサポートします

プランニングから運営管理・オペレーションまで。TRANCOM独自の多彩なシステムや機能を自在に組み合わせることによってお客様のニーズにお応えする最適物流システムの構築を実現します。

▶ 物流情報サービス（全国輸送）

全国24拠点、約10,000社のネットワークを活用し、協力輸送会社と荷主企業のニーズをマッチング

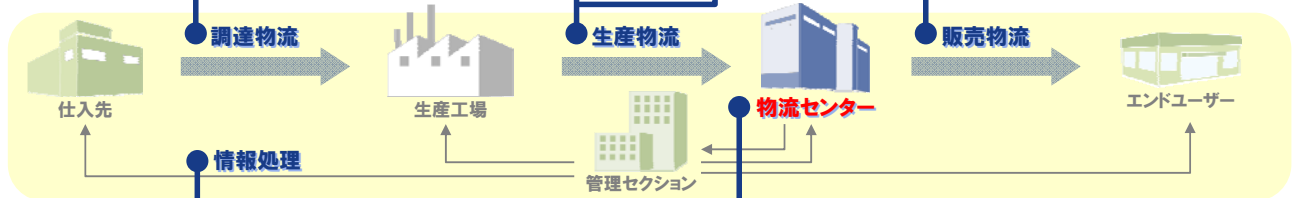
物流情報サービスの充実したネットワークと豊富な情報量を持つTRANCOMだからこそできるサービス。全国主要都市のネットワーク情報センターにより、輸送業務をきめ細かくサポートします。

▶ 貨物運送サービス（エリア配送）

独自の多様な配送システムの組み合わせにより、最適物流システムを構築

関東・東海・関西を中心に、複数の拠点を保有し、主要なマーケットを網羅。今後更なる顧客サービス向上を図るべく、積極的に拠点展開していきます。

共同配送 個人宅配
時間制輸送 一般輸送



▶ ITシステムサービス

お客様の状況・課題を最優先して、実効性のあるITシステムを導入

eStorage Storage Solomon 小規模向け SaaS/Cloud AIS (株)MSK

倉庫管理システム 倉庫管理システム 配車システム ASPシステム

▶ 物流センター構築運営サービス

サプライチェーン全体の課題を分析・理解し、最適な解決策でトータルサポート

物流ネットワークの再構築、物流システムのIT化、輸送システムの最適化など、物流現場を改善し続ける企業風土を確立し、ローコスト・高品質な物流システムを一元的に運用管理します。

システム設計 運営管理
人材派遣 流通加工

▶ 自動車整備サービス

車両の点検・整備はもちろんのこと、車両情報からお客様側の車両管理までをトータルにサポート

メカノス(株)

物流情報サービス(事業概要と実績)

全国26拠点、約10,000社のネットワークを活かし、協力輸送会社と荷主企業のニーズをマッチング

全国No. 1の求貨求車ネットワークを持つTRANCOMの物流情報サービスだからこそ実現できるサービス。全国主要都市の情報センターにより、輸送業務をきめ細かくサポートします。

求貨求車事業

「求貨求車」とは、空車情報と貨物情報をマッチングするサービスです。



協力輸送会社

福岡から東京へ荷物を輸送後空車回送しなくてはならない!



- (株)日本総合研究所と共同にて計画
- マッチング件数76万件の実績(2009年)

求貨求車のメリット

- 協力輸送会社
 - ・帰り荷の確保による採算性の向上
- 荷主企業
 - ・輸送コストの削減・緊急対応
- 環境問題
 - ・CO2排出量の削減

システム

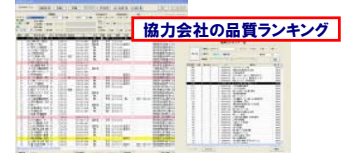


営業スタッフの「支援システム」として開発されました。業務の全てを自動化するのではなく、情報と情報の間に人が介在することできめ細かく最適なサービスをご提供しています。

貨物空車一覧画面



品質管理画面



事業規模と実績

年間売上高	330億円(2010年4月)
協力会社数	約10,000社
日当り配車台数	3,000台(平均)
月当り配車台数	64,000台(平均)
年間配車台数	約76万台
営業スタッフ数	329名(2010年4月現在)
営業拠点	24拠点



サプライチェーン全体の課題を分析し、最適な解決策で、構築から運営まで、トータルにサポートします

TRANCOMは、物流を知り尽くした「人の知恵」と、物流の視点から開発した「ITの支援」により、物流センターの継続的な改善を実現します。お客様企業と物流指標・品質・問題点を共有し、物流センター全てのオペレーションにおいて効率運営と改善活動を実践しています。

物流システム構築

実績データ分析、現状の問題点、事業伸張予測などから、様々な側面を勘案し、最適な機能を持つ物流センターをご提案します。

物流分析

- ▶ 入荷分析
- ▶ 出荷分析
- ▶ 在庫分析

ネットワーク分析

- ▶ 最適立地算出
- ▶ 輸配送設計

センター設計

- ▶ レイアウト設計
- ▶ マテハン設計

庫内運営管理

日々の変化に迅速かつ柔軟に対応できるしくみをつくり、物流業務の安定運営を通して持続的な発展を支援します。

人材育成

定期的なミーティング・パトリダー制の導入により、職務毎に的確な人材育成を行っています。

- 所長 事業所の経営者として
- 社員 各部署の経営者として
- パトリダー 各部署の運営推進者として
- パート・アルバイト 各部署の運営者として

品質の追求

荷主様と共に、設定した物流KPIに対する実績検証を定期的に行い、3PLパートナーとして、継続的に改善し続ける風土の確立に努めています。また、改善シート提出制度を設け、実際に現場で働く社員・パートによる改善活動を推進しています。

- ▶ 物流KPIの設定
- ▶ 実績検証
- ▶ 指標算出
- ▶ 原因追求
- ▶ 現場作成の改善シート

アウトソーシング・業務請負(人材派遣)/流通加工

TRANCOMでは、グループ会社のTRANCOMISSと連携し、お客様のニーズにあわせた物流業務専門スタッフの適切な導入で、業務の効率化を図ります。また、販促物に専門特化した業務など、特殊な業務ニーズも代行しております。



小牧ロジスティクスセンター

所在地	愛知県小牧市
敷地面積	4,230坪
延床面積	4,601坪
構造	鉄骨構造地上2階 高床
設立	2000年5月

東海ロジスティクスセンター

所在地	愛知県東海市
敷地面積	5,180坪
延床面積	6,818坪
構造	S造地上3階 耐火建築物
設立	2007年2月

静岡ロジスティクスセンター

所在地	静岡県掛川市
敷地面積	9,166坪
延床面積	6,313坪
構造	S造 地上2階 高床
設立	2010年3月



稲沢ロジスティクスセンター

	ドライ棟	チルド棟
所在地	愛知県稲沢市	
敷地面積	7,631坪	
延床面積	2,756坪	1,174坪
構造	鉄骨造 地上2階	S造 地上1階
設立	2002年	2010年

加須ロジスティクスセンター

所在地	埼玉県加須市
延床面積	2,207坪
倉庫	1,304坪
軒下	903坪
構造	低床式倉庫 地上1階

騎西ロジスティクスセンター

所在地	埼玉県加須市
延床面積	3,578坪
構造	高床式倉庫 地上2階

久喜ロジスティクスセンター

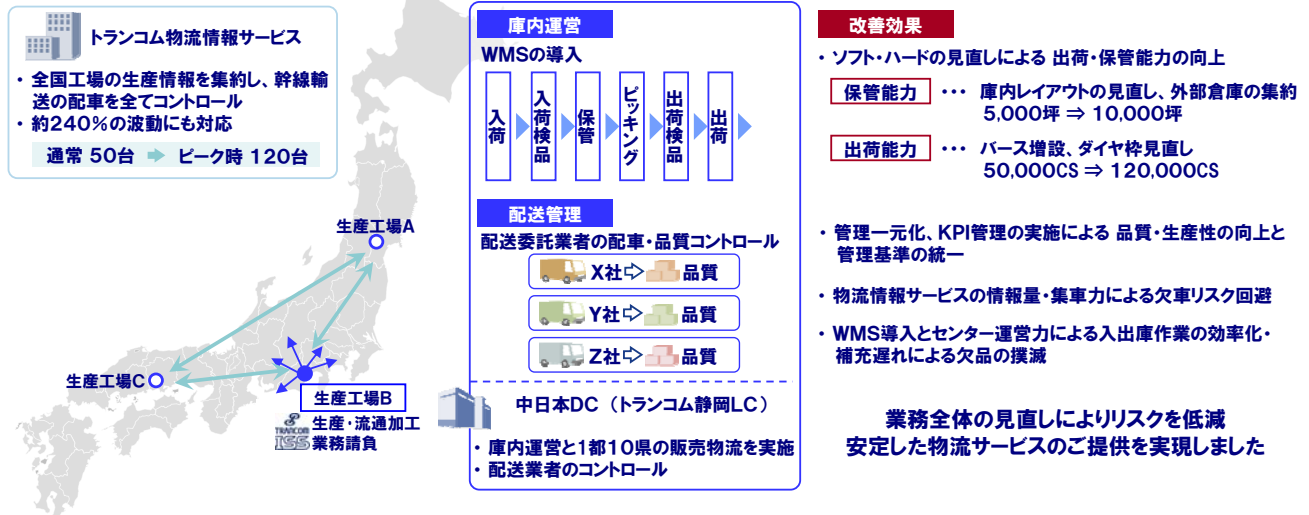
所在地	埼玉県久喜市
延床面積	5,672坪
構造	低床式倉庫 地上2階

ソリューション事例①(物流業務一元管理)

当社の強みである物流情報サービス事業とロジスティクスマネジメント事業の連携により、物流業務全体を運営・管理することで、情報共有・品質レベルを統一し、品質向上と物流コスト削減を実現しました。

お客様の課題・問題点 衛生用品の製造販売を行うお客様は、以前から自社での物流効率化の業務改善に取り組んでいました。しかし、複数の委託会社毎に行われる改善活動は、部分的な最適化に留まっている状態でした。

サービス導入後の効果 SCMの一連の流れにおける生産から販売までの物流業務全般を、3PLパートナーとして当社がコントロールする体制に変更。当社の現場力とメーカー様に応じて構築したWMSの導入により、コスト及び品質面において大きな効果を得ております。

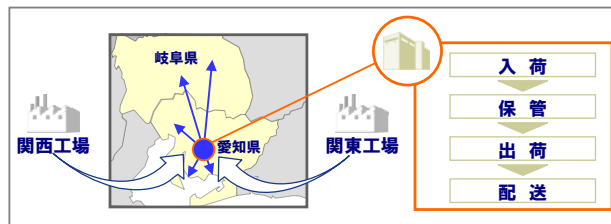


ソリューション事例②(幹支線輸配送)

中部・静岡県の幹支線輸送業務の構築と一元管理を実施。エリア拠点のTC化、物流情報サービス事業のネットワーク活用により、オーダー(物量スライド)に対応した配車・配送を実現しました。

提案前の状況

関東・関西それぞれの工場で製造された商品を、当社の愛知県内在庫拠点にて保管し、愛知県・岐阜県南部の得意先への配送を行っていました。



- 事業拡大に伴う在庫膨張 (在庫スペースの確保)
- 配送エリアの拡大
- 物流コスト削減

提案内容

TC化

愛知県内在庫拠点を廃止し、関東・関西工場から出庫された商品をTRANCOM名岐事業所にて当日早朝に入荷、クロスドックし、愛知県・岐阜県の得意先へ当日配送

物流情報サービスの活用

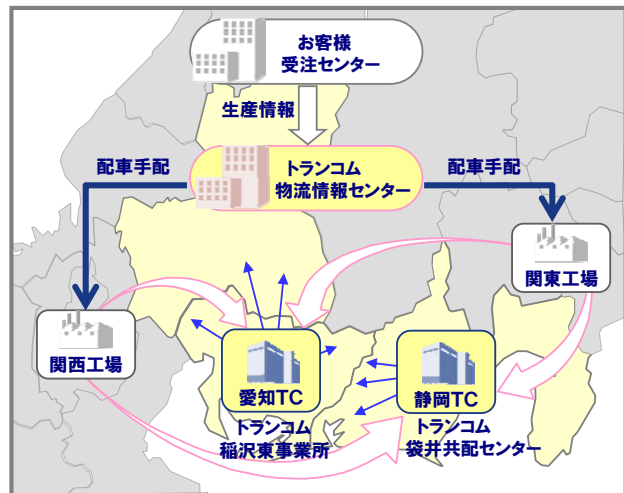
クロスドック供給は物流情報サービスを利用することで日々の物量波動に対応、かつ低コストな幹線輸送を実施

配送エリアの拡大

静岡地区(富士以西)も中部圏同様に、TRANCOM袋井共配センターにてクロスドックし、静岡地区の得意先へ配送

提案効果

- TC化による在庫削減
- TC化により固定費用(家賃・荷役)をTC変動コストに転換
- 物流情報サービスの活用による幹線輸送コストの削減



目指す企業像

わたしたちは期待される存在でありたい

お客様・取引先はもちろん、社会・従業員・家族全てから期待される存在を目指します。
相手の視点に立って物事を考え、挑戦することにより、期待に応える企業を目指します。

グループ精神

誠実、創造、挑戦、団結、感謝

グループ行動原理

誠意を以ってことにあたる

グループ行動指針

- 明るく元気にあいさつをします
- ルールと約束を守ります
- 広く学び、良く考えます
- スピード感を持って動きます
- 意志をもってやりきります
- 仲間と助け合います
- ありがとうを大切にします



本資料及びIR関係のお問い合わせにつきましては、
下記までお願いいたします。

トランコム株式会社 経営企画グループ

TEL:052-202-1360 FAX:052-221-9905

MAIL: ir_info@trancom.co.jp

ホームページ <http://www.trancom.co.jp>

※ 本資料には、作成時点における情報を基に予測した事業の将来見通しなどが含まれております。
将来における変動要素やリスク要因などにより、異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。